

目標達成計画

作成日: 平成 30 年 2 月 6 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	居室のリハビリパンツ、パット等が目隠しされずに収納してある。	収納スペースに目隠しのカーテンを設置し、プライバシーに配慮する。	それぞれのユニットでカーテンを用意し、収納スペースのパット類が見えないようにする。	2ヶ月
2	52	浴室の脱衣所に不要なものがあり、スペースが狭くなっている。	脱衣所を整理し入浴時に使いやすい広さを確保する。	不要なものを別の場所へ移動し、整理整頓を行い使いやすいスペースを作る。	2ヶ月
3	26	介護計画更新時、家族の意向聞き取りが少ない。	更新前に家族の要望・意見を聞き、反映させた介護計画を作成する。	日頃の面会や近況報告を行う際に更新であることを伝え、要望・意見を聞く。家族が意見を言いやすい雰囲気作りや言葉がけを行う。	3ヶ月
4	35	避難訓練に夜勤専属職員やアルバイト学生が参加できていない。風水害等、自然災害に対する訓練ができていない。	夜勤専属職員・アルバイト学生が避難訓練に参加する。 風水害・自然災害を想定した訓練を実施する。	事業所全体の大規模な訓練だけでなくグループホームのみ等、小規模な訓練を計画したり日程を調整して参加しやすい訓練にする。 様々な風水害についてシミュレーションをし計画を立て訓練を行う。3月に洪水を想定した訓練を実施予定。	12ヶ月
5					ヶ月